

実践！医療と介護連携のツボを押さえる

- 介護保険施設・ケアマネジャーの同時報酬改定の活かし方 -

今般の診療報酬・介護報酬同時改定では「医療においては生活の視点を 介護においては医療の視点の継続」が、重要なテーマとなりました。

施設・居住系サービスでは、協力医療機関との協定締結の義務化、連携関連の各種加算の充実が、図られました。

ケアマネジャーに対しては、入院時情報提供の迅速化や連携関連加算の要件見直しが行われています。こうした介護報酬の改定に呼応する形で、診療報酬改定においては、協力医療機関を担うことの勧奨や各種診療料における加算が拡大され、連携推進の大きなテコ入れが実施されました。

本セミナーでは、介護保険施設と医療機関のスムーズな連携の勘所や、ケアマネジャーが看護師や医療ソーシャルワーカー、かかりつけ医と良好な信頼関係を構築するツボを医療介護連携の専門家が具体的に解き明かします。

主なポイント

- ➡ 介護保険施設の協力医療機関協定締結のツボ
- ➡ 介護報酬と診療報酬の対応関係を押さえる
- ➡ MSW・病棟看護師とのコミュニケーションのツボ
- ➡ かかりつけ医とケアマネジャーの付き合い方
- ➡ 介護と医療の壁の乗り越え方 など

協力医療機関  
連携加算

退所時情報提供  
加算向上加算

高齢者施設等感染対策

- 開催方法 オンデマンドによる動画配信/お申込みされた方には視聴用の URL をお送りします。
- 配信期間 2024年7月29日(月)～8月23日(金) /ご都合のよい日時でご覧になれます
- 募集対象 介護事業および医療機関の経営者・管理者、ケアマネジャー
- 視聴時間 3時間程度
- ご参加費 (別途、消費税10%を  
ご負担いただきます)
- 講師プロフィール

一般	ウェルビーレポート会員	ウェルビークラブ会員	顧問先
10,000円	8,000円	7,000円	5,000円

**高岡里佳**：医療法人社団好仁会滝山病院地域医療連携室長。

日本福祉大学社会福祉学部卒業。社会福祉士、主任介護支援専門員。

一般企業、老健施設支援相談員を経て、2002年医療法人財団緑秀会田無居宅介護支援事業所に入職。田無病院医療福祉連携部部長、西東京市在宅療養連携支援センター「こしのわ」センター長などを歴任。2020年8月より現職。厚生労働省ケアプラン点検支援マニュアル作成編集委員、東京都介護支援専門員研修向上委員会委員等。東京都介護支援専門員実務・専門・主任・主任更新研修等講師、東京都在宅療養支援窓口取組推進研修講師、その他、ケアプラン点検支援、医療・介護連携に関する研修講師等。著書に『知ってつながる！医療・多職種連携』（第一法規出版）など。



**青木正人**：株式会社ウェルビー代表。医療・福祉・介護事業の経営・人事・教育などのコンサルティングおよび政府・自治体の調査研究事業を行う。神戸大学経営学部卒業。

厚生労働省介護保険指導監督研修講師、東京都福祉サービス第三者評価者研修講師、明治大学社会サービス創成研究所客員研究員、日本介護経営学会会員。

主な著書に『持続可能な制度と経営を実現する 医療と介護の事業マネジメント』『知らないで損する公的医療保険と診療報酬』『デイサービス生活相談員の"できる"仕事術』（メディカ出版）『介護保険サービス指定基準ガイド2018』（日経BP）『新入介護職員早期戦力化マニュアル』（日本医療企画）『選ばれる事業者になる 変革期の介護ビジネス・情報公表制度・第三者評価を活かす事業経営』（学陽書房）『最新 成功する介護ビジネスの起こし方・運営一切』（日本実業出版社）など。



※ お申込みは、このご案内を送信したメールに返信、あるいは [info@well-be.net](mailto:info@well-be.net) に送信をお願いします。貴事業所（法人）名、参加者のご氏名、主たる事業、ご住所、TEL、一般・会員等の区別をご記載ください。